



平成23年 5 月 13 日

各 位

会 社 名 東京都港区赤坂一丁目 9 番 13 号  
アルコニックス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 正木 英逸  
(コード番号：3036 東証一部)  
問合せ先 取締役常務執行役員 宮崎 泰  
財務本部長

TEL 03-5575-2700

## 中期経営計画策定のお知らせ

当社は、平成 23 年 5 月 13 日開催の取締役会において、平成 24 年 3 月期を初年度とする平成 26 年 3 月期までの 3 年間の中期経営計画を策定しましたのでご報告いたします。

当社は引続き、経営を取り巻く情勢の変化にスピーディーに対応するため、一年毎に経営計画を見直し、ローリングする方針としております。

### 1. 全体戦略

- (1) 業容拡大のため川上、川中、川下等のM&Aの推進、及び新規事業投資案件の発掘、推進
- (2) アルコニックスグループの商いの基盤をなすアルミ、銅取引の維持拡大
- (3) 成長著しいレアメタル及び電子・機能材分野の更なる強化
- (4) 環境問題に対応したリサイクル分野の強化
- (5) 海外店ネットワークの更なる充実により顧客ニーズにこたえとともに、地場取引や三国間取引を増やすべく商社機能を発揮

### 2. 経営目標（数値目標は計画の最終年度である平成26年 3 月期の目標値）

#### 連結ベースでの企業価値向上と持続的成長

利 益 目 標	経 常 利 益	40億円以上
	当 期 純 利 益	23億円以上
経 営 指 標	ROE	14～16%程度
	NET DER	1.0～1.2倍程度
投資計画	3年間で15億円～25億円 ※M&Aは別枠で検討	

※詳しくは、添付資料をご参照ください。

以 上

# 中期経営計画

2012年3月期～2014年3月期の3カ年計画

環境の変化に迅速に対応し、よりスピーディーな意思決定をはかるため、  
期間を3年とする1年毎更新のローリング方式を採用

# 中期経営計画の全体像

## ビジョン

基盤事業をなす軽金属・銅取引の安定と更なる拡大  
及びレアメタル・電子機能材分野における存在価値の向上

さらに非鉄金属商社の枠組を超えた

「成長ドライバーとなる新規事業の創出と育成」に努め、事業領域拡大の継続



## アクションプラン

全体戦略から展開する下記の5つのアクションプランを実行し企業価値向上に努める



# 数値目標 (2012/3期～2014/3期)

## 連結ベースでの企業価値向上と持続的成長

### 利益目標

連結経常利益: 40億円以上 (2014年3月期) ROE: 14～16%程度 (2014年3月期)  
 連結当期純利益: 23億円以上 (2014年3月期) NET DER: 1.0～1.2倍程度 (2014年3月期)

### 経営指標

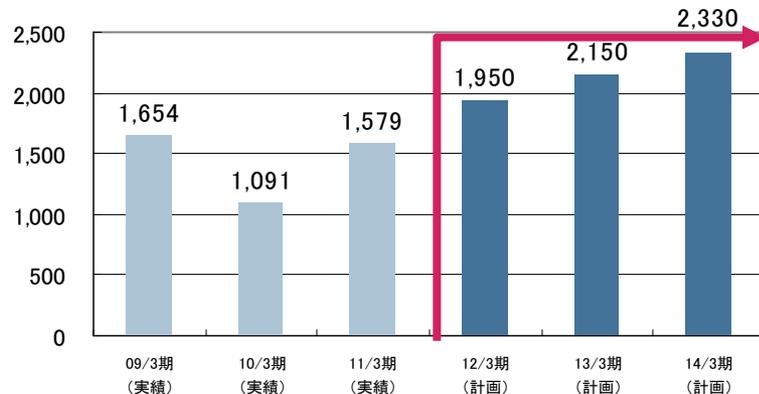
### 投資計画

3年間で15億円～25億円 ※M&Aは別枠にて検討

(単位: 億円)

### 売上高

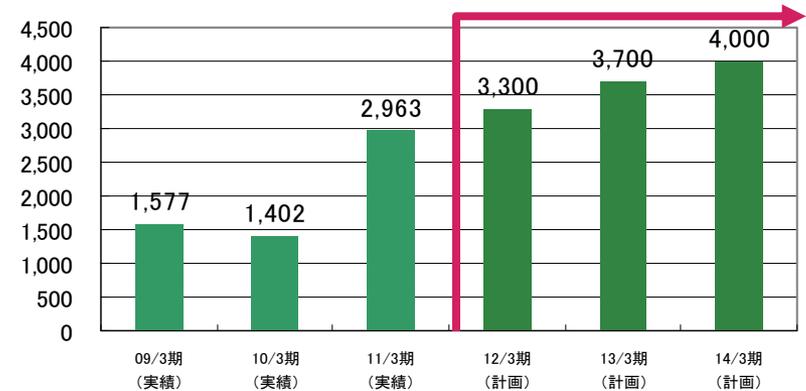
中期経営計画



(単位: 百万円)

### 経常利益

中期経営計画



# 営業収益力の強化-1

## ① 電子材料分野

結晶材料、金属粉末、液晶や電池用材料、半導体周辺素材、機能化学品など電子材料分野での取組みを強化。また子会社であるアドバンスト マテリアル ジャパン(株)(AMJ)とアルコニックスとの両輪でチタンスポンジやタングステン、モリブデンを含むレアメタル及び磁性材料向けを中心としたレアアースの取り引き地盤の充実を図り、原料(レアメタル・レアアース)から製品(電子材料・機能材)までを網羅する一大勢力を構築。



### 原料

#### レアメタル



チタンスポンジ  
タングステン  
モリブデン

#### レアアース



ネオジウム  
ディプロシウム  
ランタン  
その他

結晶材料

金属粉末

液晶・  
電池材料

半導体  
周辺素材

機能材

### 製品

IT



自動車



家電



# 営業収益力の強化-2

## ② 環境対応関連分野

環境対応に関連した分野において投資も含めた事業の強化。主に太陽電池、燃料電池、電気自動車、ハイブリッドカー、環境対応ディーゼルなどに向けた各種素材、及び省エネに繋がるLED用素材の取扱いを拡大する一方、非鉄原料にとどまらないリサイクル事業を日本及び海外において積極的に展開

### チタン



航空機の軽量化のための構造部材、及び海水淡水化プラントの配管機材に大量に使用される

### 金属珪素



太陽光発電には大量に使用される

### 資源のリサイクル

資源のリサイクルは今後の重要な課題  
(特にレアメタル・レアアース)

アルミ再生塊／メタルスクラップ



### ガリウムメタル、サファイアウエハー



省エネとして脚光を浴びるLED電球やLED信号等に不可欠

### レアアース



エコカー（ハイブリッドカー、電気自動車）や風力発電のタービンには磁性材が欠かせない

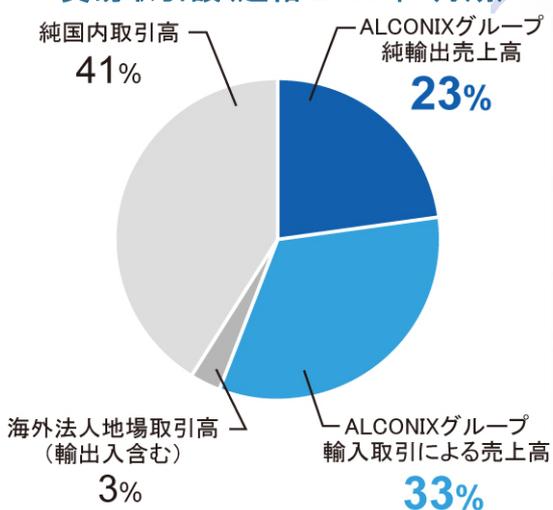
# 営業収益力の強化-3

## ③ 海外事業展開

### 海外ネットワーク

当社の特長  
貿易比率が高い  
中国との交易が多い

貿易取引額(連結 2011年3月期)



### 1 地場取引拡大

現地進出の日系企業及び中国企業との地場取引拡大

### 2 三国間ビジネスを拡大

海外店内の取引拡大

### 3 海外拠点の拡大を展開

海外ネットワーク充実のため華南地区・ベトナム・インドなどに拠点設立を検討

# 投資案件の推進-1

短期間での業容拡大に有効なM&A、新たな商流を創出するための金属加工・販売事業への投資及びリサイクルを含む資源確保のための投資を重点施策として推進

M&A 7件(実績)

## 実績例

●大川電機製作所の株式取得により製造業に進出

株式会社大川電機製作所

2009年9月8日

アルコニックス株式会社100%子会社

### 事業内容

アルミ、チタン等軽合金の通信機器等用精密機構部品の製造

●林金属株式会社の株式取得

林金属株式会社

2010年11月1日

アルコニックス株式会社100%子会社

### 事業内容

伸銅品をメインとする非鉄金属製品の販売

事業投資 29件(実績)

## 実績例

●ダイカスト製品製造事業の中国での展開

ALCONIX DIECAST SUZHOU CO., LTD.

(中国名)雅高压铸件(蘇州)有限公司

### 事業内容

アルミ等軽合金製ダイカスト製品の製造及び販売

●マグネシウム精錬事業・2008年5月より輸入開始

太原金威マグネ業有限公司

(Taiyuan Jinwei Magnesium Co.,Ltd.)

### 事業内容

マグネシウム地金の製造及び販売

# 投資案件の推進-2

## 検討案件

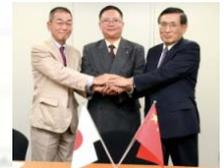
### 金属加工分野

- 東南アジアでの精密プレス製品等の製造事業への投資
- 中国におけるアルミ製品(板・棒等)の加工・販売合併会社の設立



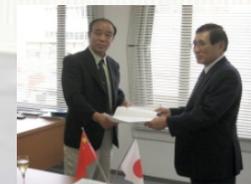
### 資源確保分野

- 中国における金属珪素製造販売会社の設立
- 中国におけるアルミ二次合金メーカーへの投資
- 海外におけるレアメタル・レアアース鉱山及び製錬事業への投融資
- 国内における金属スクラップリサイクル事業の設立



### M&A分野

- その他M&Aの推進(川上: 製造業・リサイクルセンター、川中: 商社、川下: 問屋、小売)



## 財務体質の強化

- 収益力の強化により、自己資本比率の向上など財務比率を改善
- 資金調達手段の多様化をさらに進め、流動性の確保と資金コストの軽減
- 運転資金の適正化に努め、純現金収支(フリーキャッシュフロー)の黒字化を定着

## 人的資源の強化

- 積極的に優秀な人材の採用を目指し、適材適所と社内教育の充実による人的効率のアップ
- 当社の人事理念であるProfessional, Challenging, Cooperativeな人材の育成



## インフラ整備

- 新基幹システムのより有効な活用により、スピード感のある経営と内部統制の充実
- 国際財務報告基準(IFRS)導入に備えて、当社グループ会計制度の整備
- 適時開示体制について、全社員に更なる徹底を図るため社内教育などの継続

# アルコニックスグループの強み

## ■電子材料向けのレアメタルでトップクラスの実績

信頼

人

技術

大手総合商社時代から構築された  
グローバルネットワーク力と近年のM&A戦略

※実行関税率表に該  
当する数値から算出

■ 日本総輸入  
数量シェア  
■ 日本総輸出  
数量シェア

金属チタン

50%



タングステン化合物

30%弱



チタン展伸材

15%弱



ニッケル粉末

70%強



レアアース

20%弱



※詳細な内容はP48をご参照ください。

# アルコニックスグループの強み

## 1) キャリア豊富な人材を抱える

## 2) M&Aの成功体験

7件のM&A、29社の投資先(MBO後の投資先14社を含む)  
広範な事業投資先を持つ(戦略に基づく事業領域拡大)

## 3) 強固な海外ネットワークを持つ

海外8法人 12ヶ所

自社の海外子会社並びにその他の関係会社である総合商社・双日株式会社への委託海外店によって形成【参照】強固な海外ネットワーク(P38)

## 4) 電子材料向けのレアメタルでトップクラスの実績

【シェア】日本輸入数量の金属チタンは約50%、ニッケル粉末は約70%強、タングステン化合物は約30%弱、チタン展伸材は輸出の約15%弱

## 5) 需要と供給を結ぶ強力なオルガナイザー機能

アルコニックスグループは、川上から最終メーカーまですべてをカバーする非鉄金属の専門商社  
【参照】当社のビジネスフィールド(P40)



本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは異なる結果となることをご承知おきください。